

MITSUBISHI

三菱電機 温水器用逃し弁

GT-T19E

工事説明書

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために正しい工事が必要です。
工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

1 安全のために必ずお守りください

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

図記号の意味は次のとおりです。

 禁止	 接触禁止	 分解禁止	 指示に従う
--	--	--	---



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に
結びつく可能性があります。



修理技術者以外の方は分解・修理・改造しない
不備があると、事故・故障の原因になります。



逃し弁のレバーは固定しない
正常な動作が妨げられ、事故・故障の原因になります。



電気温水器に使用する
この製品は電気温水器専用です。他の機器には使用しないでください。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または
家屋・家財などの損害に結びつきます。

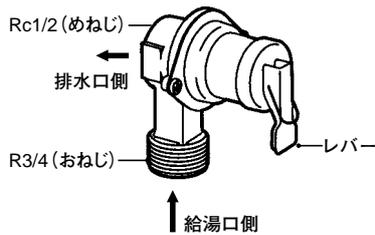


点検時は配管に手を触れない
やけどをすることがあります。

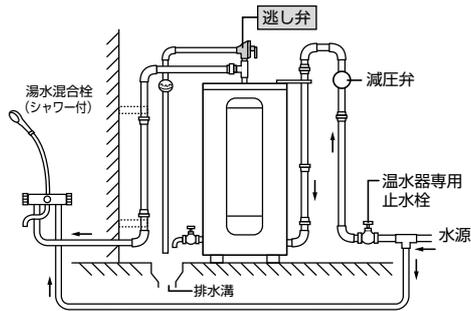
2 仕様

口 径	給湯口側……R3/4 排水口側……Rc1/2
設定圧力	吹き始め圧力……95kPa 吹き止り圧力……88kPa以上

3) 各部のなまえ



4) 標準配管例



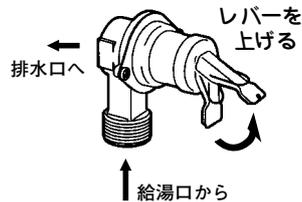
5) 工事上のお願い

1. この逃し弁の吹き始め圧力は、95kPaです。組み合わせる減圧弁は、必ず設定圧力が80kPaのものを使用してください。
2. 流れ方向は、本体及び保温箱の矢印の向きに合わせてください。
3. 逃し弁は、必ず減圧弁よりも高い位置に取付けてください。
4. 付属の保温箱は、保温工事の際、必ず保温筒としてご使用ください。
5. 工事完了後の試運転時に逃し弁及び接続部分から水漏れがないことを確認してください。

日常点検 (1年に2~3回程度)

お客さまへ具体的にご説明ください。

1. 動作点検……逃し弁のレバーを上げ、水（お湯）が排水口から出ることを確認します。
 - ・お湯が出れば正常ですので、レバーを元の位置に戻してください。
 - ・お湯が出ないときは、温水器専用止水栓を閉じ、漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付け工事店へご連絡ください。
2. 水漏れ点検…沸き上げをしていないときに、排水口からお湯が出ていないかを確認します。
 - ・お湯が出ていなければ正常です。
 - ・お湯が出ているときは、レバーを数回上下に動かしてください。それでもお湯が止まらないときは、温水器専用止水栓を閉じ、漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付け工事店へご連絡ください。



⚠️ 注意

配管に手を触れない
やけどをすることがあります。

三菱電機株式会社

群馬製作所 〒370-0492 群馬県太田市岩松町800

T410Z019H31 <2011-10>